

三月十五日

第四回早稲田バウハウス、(第七回環境教育ワークショップ)開校。参加者七〇名。

近代建築そして現代の特質について講義。話している最中にフット別のアイデアが湧くのが楽しい。楽しくなければこんなコトやっつけられないからね、マツタク。

朝の二講は菅波茂AMD A代表。アジア医師連絡協議会を作り上げた達人らしく、わかりやすく「難民」について考えを教えていただいた。

AMD Aとの協同プロジェクトを実現したい。ザンビアの機動病院、カンボジアのエイズ病棟。アト二ヶ程余計に体があればなと思う。

午後二時半出題。

今回のワークショップは佐賀空港沿いのクリニックでの「堀干し」がメインになるだろう。地元の人たちとの連ケイを強めなくてはいけない。

夕方、佐賀ワイマール会の連中と会食。

「堀干し」の中心メンバーである。

松尾建設権藤氏と話す。将来の九州アジアでの仕事の中心メンバーとして考えているのだが、本人は知らない。夜九時過ホテル

に帰る。

こうしてなんとか、ワークショップも始動した。

十六日はクリティークの後は完全休養する。十七日内閣副官房長官古川貞二郎氏、東京佐賀県人会会長真島公三郎氏をお迎えする公開シンポジウムでは、ハッキリと佐賀県人に伝えなければならない。ゆっくりと全力を尽すこと。